

第37号

発行日 平成30年1月17日
発行元 みやぎっ子ルルブル
推進会議事務局
(宮城県教育庁教育企画室)
TEL(022)211-3616



ルルブル通信

寒い冬も、元気に外で遊ぼう！

厳しい寒さが続いています。皆さんは外で遊んでいますか？全身を使って思いっきり遊ぶことで、私たちの骨や筋肉は丈夫になっていきます。また、外遊びなどから得られるワクワクやドキドキが、脳の「前頭前野」という場所を刺激します。この「前頭前野」は「脳の司令塔」とも呼ばれ、たくさんの人とかかわったり、自然にふれあうといった様々な刺激によって、脳が活性化されます。

冬の寒さに負けないで、外でたくさん体を動かしましょう！！
また、冬は乾燥も大敵です。水分補給を忘れずに！



ルルブル親子スポーツフェスタを開催しました！

平成29年10月29日（日）、石巻専修大学にて、「ルルブル親子スポーツフェスタ」を開催しました。当日は雨の中での開催となりましたが、約700名の皆さんに参加いただき、体育館を使って、プロチームによる親子スポーツ教室やダンス教室、ゲスト参加コーナーのほか、ニュースポーツや親子ふれあい体操など、盛りだくさんの内容で楽しい1日を過ごしました！

参加いただいた皆さんには、このイベントを通して、体を動かすことや親子でふれあう喜びを、たくさん感じていただけたと思います。



会場にはたくさんの笑顔があふれていました！

みやぎっ子ルルブルフォーラムのお知らせ

平成30年1月27日（土），夢メッセみやぎを会場に，みやぎっ子ルルブルフォーラムを開催します。子供たちの健やかな成長のために，家庭や社会でできること，大人ができること，子供と一緒にできること…

ルルブルについて，皆さんと一緒に考えてみましょう！

★日時・場所★

日時：平成30年1月27日（土）
午前10時から午後0時45分まで
（開場：午前9時30分）

場所：夢メッセみやぎ西館ホール
（仙台市宮城野区港3-1-3）

★予定プログラム★

- ・平成29年度みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体，小学生ルルブルポスターコンクール表彰 ※会場内に，ポスター作品（入賞及び優秀作品計35点を展示します）
- ・東北大学加齢医学研究所 川島隆太教授による基調講演
- ・タレント ユージさんと川島教授との特別対談
- ・キッズコーナー（ニュースポーツ・英語体験）
- ・株式会社ヨシケイ宮城様（みやぎっ子ルルブル推進会議会員企業）によるブース出展

★参加について★

参加費無料・事前受付は不要です（先着500名）



平成28年度 みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体 取組紹介④

昨年度のみやぎっ子ルルブル推進優良活動団体のうち，今回は，県内の小学校4校の取組を紹介します。

大和町立落合小学校

食べて・遊んで・寝て 元気いっぱい おちあいっ子

取組の内容

授業日及び長期休業日に，年間6回の生活リズムチェックを実施・評価し，「元気アップファイル」に綴じて6年間使用しています。長期休業中には「家庭すこやか会議」を開催して，家族ぐるみで取り組んでいます。食に関しては，学校給食センターの栄養教諭や栄養士が，学年ごとの食育指導や給食時の学級巡回を行っています。また，休み時間などに「体力ジャンプアップカード」を活用して運動に取り組むほか，全校児童を8つのグループに分け，週4回の縦割り清掃に取り組んでいます。

取組の成果

「早寝・早起き」は，いずれも昨年度より良い結果となり「朝ごはん」は，ほとんどの児童が食べてきているほか，家庭からは「前よりゲームをする時間が少なくなった」との声が聞かれるようになりました。また，「体力ジャンプアップカード」の個人目標を達成している児童が増えてきているほか，縦割り清掃は高学年が低学年に掃除のやり方を教えることで，仲良く思いやりにあふれる活動となり，縦割り班の連帯意識も深まっています。



丸森町立筆甫小学校

体をきたえ、進んで働く筆甫っ子

取組の内容



「はやね、はやおき、あさごはん」カードで、月1回週5日間の記録を行うほか、保健朝会を月1回実施し、「睡眠」の役割や朝食メニュー等のテーマで養護教諭が指導しています。また、野菜を栽培し、地域の方を招いた収穫祭を実施しているほか、地域の方々と田植えや稲刈りを体験し、米を収穫しています。さらに、「業間校舎ゼロ運動」として、業間マラソン、一輪車遊びを奨励しているほか、地域の高齢者との交流会や、週1回、業間の縦割り遊びを行っています。

取組の成果

ここ数年、午後10時以降に就寝している児童は1名程度であるほか、過去4年間、朝食摂取状況は100%です。また、昨年度から給食の残食ゼロが続いており、米をつくることの大変さを身をもって学ぶことで、給食のご飯を一粒も残さないように意識するようになりました。さらに、天気の良い日は全員が校庭に出て遊び、上学年が下学年の面倒をみたり、下学年が上学年を手本として遊んでいるほか、高齢者との自然な会話や気遣いができるようになりました。

大郷町立大郷小学校

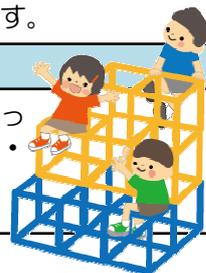
～ふるさとの食の恵みを味わい、地域の豊かさを感じる～
みその学習会、サケの学習、モロヘイヤのうどん作り

取組の内容

外部講師を招いて大豆の学習をした後に、自分たちで栽培した大豆を使って味噌を作るほか、サケの捕獲から稚魚の放流までの体験学習や、地域の食材（モロヘイヤ）を使ったうどん作りを行っています。また、体育の2分間走や休み時間の外遊び等で運動量を確保し、冬場の縄跳びなどで継続的な体力づくりに取り組んでいます。さらに、児童が主体となったエコキャップ集めや募金等のボランティア活動に取り組んでいます。

取組の成果

食に関する興味・関心や食文化を尊重しようとする態度が養われ、野菜の好き嫌いが無くなってきているほか、休み時間などに、積極的に体を動かそうという姿が見られます。また、体力・運動能力調査で、2項目について半数以上の学年が県平均値を上回りました。さらに、ボランティア活動を通して、助け合いの精神や進んで協力しようとする態度が育まれています。



女川町立女川小学校

元気サイクル展開中！

取組の内容

年3回、生活習慣チェックシートを活用しているほか、栄養士による残食量のチェックや、各学級への巡回指導を行っています。また、「女川体操」を創作し、年間を通して体育集会等で体操を行ったほか、毎日、業前マラソンを行い、心身の健康と体力づくりを図っています。

取組の成果

チェックシートの回収率が高く、保護者から「チェック期間中は特に気をつけて生活している」等のコメントが寄せられ、各家庭における前向きな取組と関心の高さが感じられるほか、ほとんどの学級で給食の残食が減少しています。また、体力テストの結果が改善されたほか、運動種目の工夫により、運動が苦手な児童も楽しみながら参加することができています。



- みやぎっ子ルルブル推進会議では、会議の趣旨にご賛同いただける登録会員を募集しています。詳しくは、下記HP掲載の会議規約をご確認の上、登録書様式によりお申込みください。
- ルルブルに関する取組事例や情報等がありましたら、下記までご連絡ください。

担当：みやぎっ子ルルブル推進会議事務局（宮城県教育庁教育企画室）
TEL：022-211-3616 Email：kyoikupp@pref.miyagi.lg.jp
URL：<http://www.pref.miyagi.jp/site/ruruburu/>

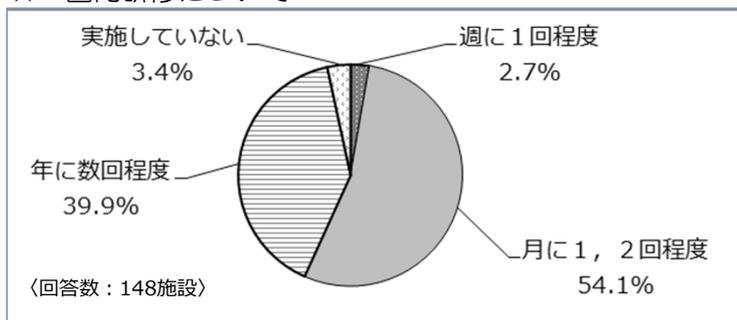


平成29年度幼児教育に関する実態調査（アンケート）結果

宮城県では、幼児教育の充実に向けて策定した第2期「学ぶ土台づくり」推進計画に基づき、様々な取組を行っています。また、子供たちの成長にとってより良い環境をつくっていくため、毎年、計画に関連した内容について、幼稚園や保育所等の先生方と保護者の皆様にご協力いただき、実態調査（アンケート）を実施しています。

今回は、今年度の調査のうち、園内研修についての調査結果をご紹介します。

★ 園内研修について



次年度から本格実施となる保育所保育指針等においても、外部研修だけでなく、職場において職員同士が主体的に学び合うことの重要性が示されています。

しかし、調査結果では、定期的な研修の実施が、なかなかできない現状が分かります。

預かり保育等による長時間保育や職員の多様なシフトの中でいかに園内で研修を行っていくかが今後の課題となっています。



〈幼児教育アドバイザー派遣事業のご案内〉

宮城県では、今年度から4名の幼児教育アドバイザーを配置し、各幼稚園や保育所等からの申込に応じて訪問し、園内研修のサポート等を実施しています。「**来年度の研究の方向性を決めたい**」「**教育要領や保育指針について共有したい**」など様々な悩みに対応すべく、事業を実施しています。

園内研修の実施にお困りの際は、ぜひお気軽に教育企画室までお問い合わせください。

圏域別親の学び研修会

子育て（幼児教育）について学ぶ機会や、参加者同士が交流しながら新たな「気付き」を得る機会として、幼児を持つ親や幼児教育関係者等を対象に、7圏域ごとに研修会を開催しています。

研修会では、子育て（幼児教育）に関する講演とともに、参加型学習プログラムの1つである宮城県版親の学びのプログラム「親のみちしるべ」を活用したグループワークなどを行っています。

この研修会に参加した方々の感想では、「**同じ悩みをみんなもっていることが分かった**」という内容が多く見られます。子育ての情報はインターネットなどで得ることは簡単ですが、分かっているけどできないことや不安ことが多いのが現状です。身近な親同士で話し合い、悩みを共有し、共に子育てをしていくネットワークを築いていくために、ぜひこの研修会をご活用ください。各幼稚園や保育所単位で開催することも可能です。研修会の実施や参加については、教育企画室又は各教育事務所（生涯学習担当）にお問い合わせください。



担当：宮城県教育庁教育企画室 TEL：(022)211-3616 FAX：(022)211-3699

Email：kyoikupp@pref.miyagi.lg.jp

URL：<http://www.pref.miyagi.jp/site/manabudodai/>

検索

学ぶ土台づくり